

## YouTube や JWAY の番組によるウェブ講演会 文化振興セミナー「多様性が創る“ひたちらしい”文化のかたち」

いま、国籍や人種、ジェンダー、年齢、障害の有無などを問わず、さまざまなバックグラウンドを持つ人々が集まることで、柔軟で創造性にあふれた社会の実現を目指そうという動きが高まっています。

今回のセミナーでは、「ダイバーシティ（多様性）」や「多文化共生」をキーワードに、文化・芸術によるまちの活性化や“ひたちらしい”文化の創造について、(一財)ダイバーシティ研究所代表理事の田村太郎さんに実例を交えて、分かりやすくお話しいただきます。

### 放送日

①市公式 YouTube：3月20日(土)～

\*約60分の講演会を4つのチャプターに分けて配信します(各15分程度)。



②ケーブルテレビ JWAY (地上デジタル 11ch ひたちチャンネル)：3月20日(土)～26日(金) (初回放送) 午前8時～、10時～、午後7時～、(月～金曜日) 午後10時～、(土・日曜日) 午後10時30分～

\* YouTube の内容を30分に再編集した番組です。

### 講師 田村太郎さん

(一財)ダイバーシティ研究所  
代表理事



兵庫県伊丹市生まれ。阪神・淡路大震災で被災した外国人への情報提供活動を機に、1995年に設立された「多文化共生センター」で事務局長に就任。同センター代表、(財)自治体国際化協会理事などを経て、2007年に「ダイバーシティ研究所」を設立。CSR(企業の社会責任)や自治体施策を通して人の多様性への配慮がある地域や社会をめざす活動にも取り組んでいる。

東日本大震災直後に内閣官房に発足した「震災ボランティア連携室」では、企画官に就任。現在は復興庁復興推進参与、(特非)多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事、大阪大学客員准教授ほか。

問合せ 文化・国際課 内線 534

## かみね公園 春のお楽しみイベント



	とき	イベント名	内容	ところ
①	3月20日(祝)～4月11日(日)	2,300円チケット販売	3,000円分の乗り物チケットを2,300円で販売	レジャーランド・遊園地
②	3月20日(祝)～4月10日(土)の土曜日	土曜はビンゴでプレゼント	①の購入者にビンゴカードを配布して、揃ったラインに応じて景品をプレゼント	レジャーランド
③	3月21日(日)、4月4日(日)	のりもの割引デー	通常1回300円以上の乗り物が100円引き	
④	3月28日(日)、4月11日(日)	のりもの乗り放題デー	大人(高校生以上)2,500円、子ども(3歳～中学生)2,000円で終日のりもの乗り放題 *入園料別途	
⑤	桜の見ごろの土・日曜日 午後6時～9時	観覧車から夜桜と日立の夜景を見よう!	ライトアップされた夜桜と、日本夜景遺産に認定された日立の夜景を観覧車から楽しめます	

\*新型コロナウイルス感染症の感染状況や天候などにより、急遽予告なく内容の変更・中止になる場合があります。

問合せ 日立市公園協会 TEL 22-4737

日立市役所 〒317-8601 助川町1-1-1 TEL 22-3111 IP電話 050-5528-5000

## 子ども会育成連合会 ②

## 楽しい子ども会に入ろう！～まずは参加してみませんか？～

今回は、「子ども会」について紹介します。子ども会は異なる年齢の仲間が集まって、レクリエーションや自然体験などを通して、仲間をつくり、心豊かな人間性を育てる場所です。子どもたちの地域での居場所となる他、活動を通して主体性、協調性、社会性、コミュニケーション能力などの子どもの成長や人格形成に不可欠なものを身につけることを目指しています。

地域の中で年齢の異なる子どもたちが1年を通して「遊び」や「豊かな体験」の中で、たくさんの仲間をつくり、元気に成長していけるのが子ども会です。地域の「子ども会」ごとに、夏休みのラジオ体操をはじめ、夏祭りやスポーツレクリエーション、クリスマス会、餅つき、花壇作りなど工夫を凝らした事業を行っています。

市全体では、かみね動物園での写生会や、国内親善都市「桐生市」の子ども会との交流などを企

画しています。子ども会では、子どもがさまざまなことを計画し、子どもが中心となって事業を行えるように、指導者や育成者と呼ばれる地域に住む大人たちが一緒に活動しています。

子ども会活動は、地域での仲間づくり、そして子どもたちの健やかな成長を支えるための活動です。子どもも大人も一緒に子ども会で活動しませんか！



問合せ 日立市子ども会育成連合会事務局（生涯学習課内） 内線 633

## 季節のたより ⑤⑤

## 天気予報などで、「平年並み」などとして使われる平年値

平年値は、その場所の気候を表す値として利用されています。気象庁の基準では、西暦年の1の位が1の年から数えて、連続する30年間について算出した平均値のことで、10年ごとに更新しています。同じ基準で作成することで、他の観測地点と比較できるため、日立市役所観測所のデータも気象庁と同じ基準で作成しています。

今年では平年値を更新する年で、現在使用している1981～2010年から、1991～2020年の30年間の平均値に更新されます。

日立市役所観測所は1952年から観測を開始し、今回で4回目の平年値更新となります。

平年値の推移を、年平均気温を例にとりますと、1961～1990年は「13.9℃」、1971～2000年は「14.0℃」、1981～2010年は「14.1℃」、今回更新する1991～2020年は「14.5℃」となっています。

3月の平均気温は、これまでの平年値では「7.2℃」でしたが、更新された平年値では「7.7℃」と0.5℃高くなっています。また、3月の月合計降水量は、今までは「107.5ミリ」でしたが、今回の更新で「100.5ミリ」と7ミリ少なくなります。

平年値は、日ごと、月ごとの数値も更新され、今後10年間使用

していきます。今までの「平年並み」とは少し感じ方に変化があるかもしれません。

## 今年の春の気候は

気象庁の長期予報によりますと、関東地方は、平年並みか高い気温となり、降水量はほぼ平年並みの予想です。

## 平年の値（日立市役所）

項目	3月	4月	5月
平均気温（℃）	7.7	12.3	16.6
降水量（mm）	100.5	124.3	158.7
日照時間（時間）	184.0	182.8	172.0
平均湿度（%）	62	68	75

\* 1991～2020年の30年間の平均

問合せ 天気相談所 TEL 22-5520  
IP 050-5528-5066